

令和元年12月吉日

各 位

主催：(一社)表面技術協会中部支部

協賛：(公社)腐食防食学会中部支部、(一社)日本防錆技術協会中部支部
愛知県鍍金工業組合、岐阜県メッキ工業組合、三重県鍍金工業組合、
浜松鍍金工業協同組合、富山県鍍金工業組合、石川県鍍金工業組合、
愛知工研協会、鍍金技術研究会

令和2年度(一社)表面技術協会中部支部 講演会の開催(ご案内)

日頃は、表面技術協会中部支部にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

亜鉛および亜鉛合金めっきは名古屋地区における主要なめっき金属の1つです。今後の亜鉛および亜鉛合金めっきの技術動向は気になるところです。今回、電気めっき鋼板の開発ならびに小物向け亜鉛および亜鉛合金めっきの技術動向についてご講演頂きます。ご興味のある方は奮ってご参加ください。

日 時：令和2年2月3日(月) 13:40~16:10

会 場：名古屋市工業研究所 視聴覚室(電子技術総合センター 1F)

名古屋市熱田区六番3-4-41

TEL (052) 654-9915

(交通 地下鉄名城線「六番町」下車、③番出口より徒歩2分)

講演会

13:40~14:40

「電気めっきによる亜鉛系表面処理鋼板の開発」

電気亜鉛めっき鋼板のZnの結晶配向性、結晶形態に及ぼす各種電解因子の影響を電析過電圧、Zn/鋼板のエピタキシーの観点から説明する。また、分散粒子を含まない溶液からのZn-活性金属酸化物の複合電析挙動とその微細構造を紹介する。

九州大学大学院工学研究院 材料工学部門 教授 中野 博昭 氏

14:40~14:50 休憩(10分)

14:50~16:10

「亜鉛および亜鉛ニッケル合金めっきの現状と動向」

国内外の自動車メーカーでは、海水や融雪剤による塩害地域での腐食対策の為に高耐食性化の検討が進められており、亜鉛めっきの高耐食性化や亜鉛ニッケル合金めっきのさらなる改良が求められている。そこで、高耐食性の新規なコバルトフリー3価クロム化成処理剤や各種トップコート剤の性能を含め、亜鉛めっき、亜鉛合金メッキ、特に亜鉛ニッケル合金めっきの現状課題と動向について、弊社の取り組んでいる対応技術について紹介する。

ディップソール株式会社 井上 学 氏

講演会参加費(税込) 本会および協賛会員 3,000円、非会員 5,000円、学生 1,000円

*参加費は、当日お支払いください。

-----申込書きりとり-----

(一社) 表面技術協会中部支部事務局 杉山 行 (FAX052-204-1469)
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-35-18 (公財)中部科学技術センター内 (TEL052-231-3070)

ご氏名	
会社名	
所在地	〒
電話番号	
FAX	
E-mail	
所属学会等	表面技術協会 協賛学会等 非会員 学生